

MOROZOFF View

第77期 中間事業報告書

平成18年2月1日～平成18年7月31日



証券コード:2217



これからも「ロマンのあるスイート」をお届けします

1931年、神戸アロードのチョコレートショップから出発したモロゾフは、

今年創業75周年を迎えました。

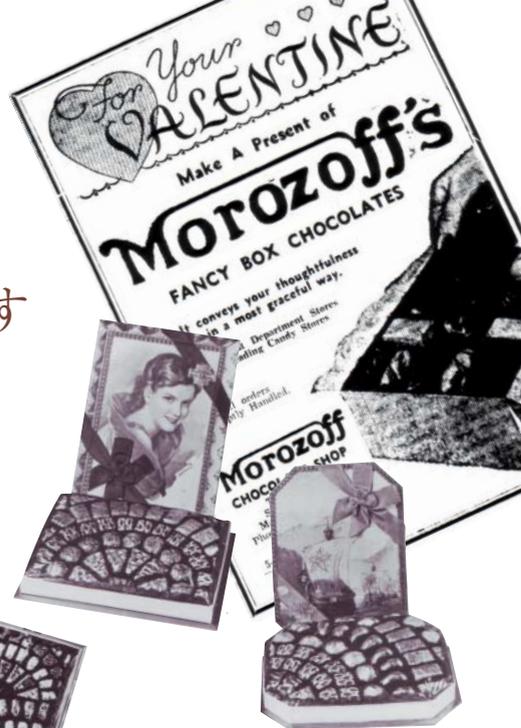
永らくご愛顧をいただいたお客様への感謝を表す創業75周年キャンペーン、

株主の皆様への記念配当などを通じて、

当社を支えてくださった皆様に対するご恩に報いるとともに、

引き続き経営体質の強化を図ることにより

永続する企業の使命を果たしてまいります。



神戸
モロゾフ製菓株式会社

(上) 1936年2月12日発行
日本で初めてのバレンタイン広告
(中) モロゾフの懐かしいチョコレート
(下) 創業当時の本社・工場

株主の皆様へ

すべてはお客様の笑顔のために

株主の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社は、「健康、清潔、良心的で、質において常に一流であり、世界に通用する企業となる」を経営理念とし、「ロマンのあるスイーツ」を企業テーマにかかげ、洋菓子の製造、販売や喫茶・レストランなどのサービスの提供を通して永続的に社会に貢献する企業であることを基本姿勢として努力を重ねてまいりました。

おかげさまで、当社は今年創業75周年を迎えました。創業以来、当社を取り巻く環境は変化し続けておりますが、今後もモロゾフの伝統、そしてブランドを生かしながら、人々のライフスタイルや価値観の変化をいち早く反映させた、新しい業態や商品を開発し続けてまいります。そのために安全と品質を基本とするしっかりとした“モノ”づくりを基軸とし、お客様の笑顔のために、すぐれた商品とサービスを適切な価格で提供することを目指してまいります。また、事業再構築と経営効率化の推進により経営基盤の強化に努め、企業価値の向上を目指してまいります。

なお、中間配当は当初の予定通り見送りとさせていただきますが、当期末配当につきましては1株につき5円（記念配当1円を含む）を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年10月



取締役会長

石 草 建 男



取締役社長

川 喜 多 佑 一

営業概況

顧客嗜好の多様化に加え、世界的な素材価格の高騰に伴う原材料費の上昇などが相俟って厳しい状況が続きました。このような環境下において、商品の開発・改善と新たなブランドの開発により販売力の強化に取り組むとともに、お客様第一主義の徹底によるブランド品位の向上に注力いたしました。その結果、総売上高は12,723百万円（前年同期比5.2%増）と大幅な増収を達成いたしました。

●菓子部門の概況

干菓子につきましては、バレンタイン・ホワイトデー商戦が品揃えの強化や販売拠点の拡充により大幅な増収を達成するとともに、デイリーユース向け商品の積極的展開により、総じて好調に推移しました。

しかしながら、長梅雨等の影響を受け、夏季商品は予想を下回る結果となりました。洋生菓子につきましては、半生菓子の売上続伸に加え、「ガトー・オ・サクラ」をはじめとした季節感を強調した新商品の積極展開、各種キャンペーン等により拡販に努めた結果、ほぼ前期並みの売上高を確保しました。その結果、菓子売上高は11,825百万円（前年同期比5.8%増）となりました。



●喫茶・レストラン部門の概況

喫茶・レストラン部門につきましては、店舗の改装、メニュー変更により売上拡大を図りましたが、不採算店の退店に伴う売上減少により、売上高は898百万円（前年同期比1.5%減）となりました。



TOPICS 1

3つのMで、持続的成長と高効率経営を実現 中期経営計画「プロジェクトM」

第76期(2006年1月期)～第78期(2008年1月期)において
中期経営計画を実行しております。



経営戦略テーマ

1. 新業態、新チャネルの開発展開の加速による売上、利益の確保
2. 商品品質、サービス品質の安定向上による安全安心の確保
3. 顧客第一主義の徹底によるブランド品位の向上
4. 環境への配慮、IRの積極的取組による企業価値の向上

「プロジェクトM」の進捗につきましては、初年度同様、当期も順調に推移しており、当初計画を上回る見込みです。最終年度の数値計画は前2年度の増収傾向を反映し、当初計画に対し、売上高を6億円増加させました。

| | 2006年1月期実績 | 2007年1月期(予定) | 2008年1月期(目標) |
|-----------|------------|--------------|--------------|
| 売上高(百万円) | 24,866 | 25,500 | 26,000 |
| 営業利益(百万円) | 349 | 500 | 700 |
| ROE(%) | 1.6 | 1.3 | 6.0 |

TOPICS 2

「丁寧な暮らし」を提案する 新ブランド 「morozoff grand」誕生

モロゾフ グラン



2006年4月、神戸三宮地下街「さんちか」に新しいブランドショップ「モロゾフ グラン」をオープンしました。コンセプトは「丁寧な暮らし」。暮らしを楽しむ心のゆとりや人と人のコミュニケーションを大切に考え、それらをより豊かにできるものとして、スイーツの素材にこだわり、丁寧に作りあげています。商品をはじめ、パッケージ、ディスプレイはすべてオリジナルで、優しさと豊かな出会いを大切にしたい気持ちを込めています。店舗においても、今まで以上に親密なコミュニケーションを大切にしながらお客様と接しています。

TOPICS 3

六甲アイランドオフィスに集約

六甲アイランドオフィスが本格稼動し、分散していた開発・間接機能を一箇所に集約しました。重複業務の削減や円滑なコミュニケーションが可能となり、生産・営業・開発・管理が一体となってスピーディに業務執行できる体制が整いました。さらなる間接業務の削減を実現し、「小さな本社」の構築を推進してまいります。



TOPICS 4

六甲アイランド工場で洋生菓子生産を開始

チルド・洋生菓子生産ラインを六甲アイランド工場に移設・集約し、生産を開始しました。市場対応力の強化を目指した生産体制の再構築5年計画が今回の生産ライン集約をもって完了しました。今後とも画期的な新製品の開発や、さらなる品質の安定向上を図ると同時に製造原価の低減を目指します。



TOPICS 5

季節限定の新品を発売

春季限定商品「ガトー・オ・サクラ」は、和のこころと洋のおいしさを組み合わせた新しいコラボレーション菓子として開発されました。サクラ（国内産のサクラから採取したエキスと葉）を使用したしっとりしたケーキです。夏季には、桃の風味が甘く広がる「桃のカスタードプリン」を発売しました。これからも、お客様の期待に応える新しいおいしさを追求していきます。



桃の
カスタードプリン



ガトー・オ・サクラ

財務諸表

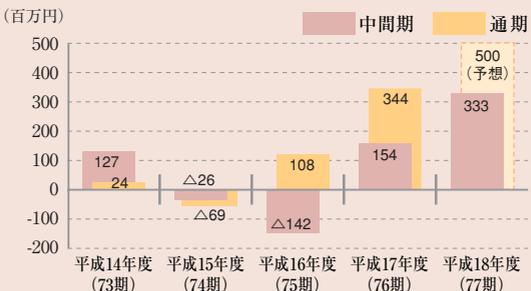
●売上高

(百万円)



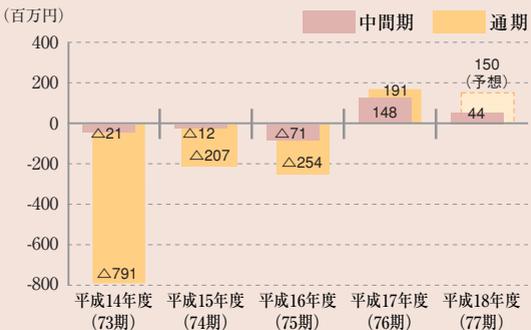
●経常利益

(百万円)



●純利益

(百万円)



貸借対照表

(単位:千円)

| 科目 | 期別 | 当中間期 (平成18年7月31日現在) | 前中間期 (平成17年7月31日現在) | 前期 (平成18年1月31日現在) |
|-----------------|----|------------------------|------------------------|----------------------|
| | | 金額 | 金額 | 金額 |
| (資産の部) | | | | |
| 流動資産 | | 6,177,396 | 6,047,419 | 6,927,240 |
| 現金及び預金 | | 397,781 | 278,787 | 445,866 |
| 売掛金 | | 2,834,159 | 3,238,946 | 3,589,638 |
| 有価証券 | | 1,000,228 | 1,000,096 | 400,032 |
| 棚卸資産 | | 1,485,336 | 1,212,374 | 2,305,902 |
| 繰延税金資産 | | 263,029 | 134,404 | 65,983 |
| その他の資産 | | 208,260 | 212,610 | 155,817 |
| 貸倒引当金 | | △ 11,400 | △ 29,800 | △ 36,000 |
| 固定資産 | | 12,631,065 | 12,514,118 | 13,639,909 |
| 有形固定資産 | | 8,321,682 | 8,599,004 | 8,861,262 |
| 無形固定資産 | | 120,477 | 134,854 | 129,033 |
| 投資その他の資産 | | 4,188,905 | 3,780,259 | 4,649,613 |
| 資産合計 | | 18,808,461 | 18,561,538 | 20,567,150 |
| (負債の部) | | | | |
| 流動負債 | | 5,657,123 | 5,540,118 | 6,711,708 |
| 支払手形 | | 1,476,367 | 1,292,270 | 2,248,118 |
| 買掛金 | | 831,183 | 919,759 | 975,026 |
| 短期借入金 | | 1,975,000 | 1,975,000 | 1,975,000 |
| 未払法人税等 | | 56,300 | 55,600 | 145,626 |
| その他の負債 | | 1,318,272 | 1,297,488 | 1,367,936 |
| 固定負債 | | 1,709,605 | 1,312,797 | 1,998,679 |
| 繰延税金負債 | | 745,448 | 670,751 | 993,140 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | | 752,426 | 428,133 | 793,021 |
| 退職給付引当金 | | 50,124 | 50,265 | 50,871 |
| その他の負債 | | 161,606 | 163,646 | 161,646 |
| 負債合計 | | 7,366,728 | 6,852,915 | 8,710,387 |
| (資本の部) | | | | |
| 資本金 | | - | 3,737,467 | 3,737,467 |
| 資本剰余金 | | - | 3,918,352 | 3,918,352 |
| 利益剰余金 | | - | 3,173,253 | 3,216,084 |
| 土地再評価差額 | | - | 628,986 | 264,099 |
| 株式等評価差額 | | - | 301,247 | 777,579 |
| 自己株式 | | - | △ 50,686 | △ 56,821 |
| 資本合計 | | - | 11,708,622 | 11,856,762 |
| (純資産の部) | | | | |
| 株主資本 | | 10,721,031 | - | - |
| 資本金 | | 3,737,467 | - | - |
| 資本剰余金 | | 3,918,352 | - | - |
| 利益剰余金 | | 3,130,897 | - | - |
| 自己株式 | | △ 65,686 | - | - |
| 評価・換算差額等 | | 720,701 | - | - |
| その他有価証券評価差額金 | | 472,443 | - | - |
| 土地再評価差額金 | | 248,257 | - | - |
| 純資産合計 | | 11,441,732 | - | - |
| 負債・純資産合計 | | 18,808,461 | - | - |

■ 損益計算書

(単位:千円)

| 科目 | 期別 | 当中間期 (平成18年2月1日から 平成18年7月31日まで) | 前中間期 (平成17年2月1日から 平成17年7月31日まで) | 前期 (平成17年2月1日から 平成18年1月31日まで) |
|----------------------|----|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| | | 金額 | 金額 | 金額 |
| 売上高 | | 12,723,631 | 12,092,494 | 24,866,998 |
| ① 売上原価 | | 6,818,140 | 6,384,705 | 13,197,719 |
| 売上総利益 | | 5,905,491 | 5,707,788 | 11,669,279 |
| 販売費及び一般管理費 | | 5,585,185 | 5,585,001 | 11,320,278 |
| 営業利益 | | 320,305 | 122,786 | 349,000 |
| 営業外収益 | | 89,196 | 87,377 | 120,099 |
| 営業外費用 | | 76,031 | 55,869 | 124,304 |
| ② 経常利益 | | 333,470 | 154,294 | 344,795 |
| 特別利益 | | 94,129 | 12,091 | 8,846 |
| ③ 特別損失 | | 629,224 | 53,359 | 99,853 |
| 税引前中間(当期)純利益又は純損失(△) | | △ 201,623 | 113,026 | 253,788 |
| 法人税・住民税及び事業税 | | 31,338 | 31,127 | 62,473 |
| 法人税等調整額 | | △ 277,635 | △ 66,582 | 2 |
| 中間(当期)純利益 | | 44,673 | 148,481 | 191,312 |

POINT

① 売上原価

世界的な素材価格の高騰に伴う原材料費の上昇および製品化作業のアウトソーシングによる外注加工費の増加などにより6,818百万円(前年同期比6.8%増)と高止まりとなりました。

② 経常利益

増収効果と人事制度見直し、六甲アイランドオフィスへの集約等による固定費削減効果により、経常利益は333百万円(前年同期比116.1%増)と大幅な増益となりました。

③ 特別損失

「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う減損損失525百万円の計上により、特別損失は629百万円となりました。

■ 中間株主資本等変動計算書

当中間期(平成18年2月1日から平成18年7月31日まで)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産 合計 |
|-------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|------------------|--------------|----------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成18年1月31日残高 | 3,737,467 | 3,918,352 | 3,216,084 | △56,821 | 10,815,083 | 777,579 | 264,099 | 1,041,678 | 11,856,762 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | △8,865 | △8,865 | | | | △8,865 |
| 剰余金の配当 | | | △145,702 | | △145,702 | | | | △145,702 |
| 中間純利益 | | | 44,673 | | 44,673 | | | | 44,673 |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額) | | | 15,841 | | 15,841 | △305,135 | △15,841 | △320,977 | △305,135 |
| 中間会計期間中の変動額合計 | | | △85,188 | △8,865 | △94,053 | △305,135 | △15,841 | △320,977 | △415,029 |
| 平成18年7月31日残高 | 3,737,467 | 3,918,352 | 3,130,897 | △65,686 | 10,721,031 | 472,443 | 248,257 | 720,701 | 11,441,732 |

会社概要 (平成18年7月31日現在)

| | |
|---------|---|
| 商号 | モロゾフ株式会社 Morozoff Limited |
| 設立 | 昭和6年8月8日 |
| 資本金 | 3,737,467,631円 |
| 従業員数 | 660名 |
| 事業内容 | 洋菓子製造販売、喫茶・レストラン営業 |
| 上場証券取引所 | 大阪市場第1部・東京市場第1部 |
| 事業所 | 営業所 本社(神戸)・六甲アイランドオフィス(神戸)・東京支店・ 名古屋支店・関西支店(神戸)・福岡支店・ 北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 神戸御影工場・西神工場(神戸)・ 六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場(千葉県)・ 福岡工場・札幌工場・仙台工場 |

株主メモ

| | |
|---|---|
| 事業年度 | 2月1日から翌年1月31日まで |
| 定時株主総会 | 4月中 |
| 基準日 | 定時株主総会については、1月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。 |
| 公告掲載新聞 | 日本経済新聞 |
| 株主名簿管理人 | 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 (お問合せ先) | 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎(通話料無料)0120-094-777 |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 |
| ●株主関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話 およびインターネットでも24時間承っております。 ☎(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部) インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/ | |
| 1単元の株式の数 | 1,000株 |

株主に対する特典

1,000株毎に1冊(10枚綴)
の割合で優待券を発行いた
します。

- ◎優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様(株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様)に対して発行いたします。
 - ◎優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬にお送りいたします。
 - ◎当社の指定店(平成18年10月1日現在56店舗)および通信販売にて優待券1枚につき税込1,050円(本体価格1,000円)またはそれ未満を単位として現金でお買上げの際、その商品および喫茶代金の20%を割引いたします。
- ※指定店等の詳細は、優待券または当社ホームページをご覧ください。



モロゾフ株式会社

www.morozoff.co.jp

六甲アイランドオフィス

〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西五丁目3番地 ☎078-822-5000(代表)

(登記上の本社 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号)